

科目名	臨床見学実習Ⅱ（作業療法）	担当教員	久保 勝幸※ 佐藤 拓也※ ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	---------------	------	--------------------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法専攻	専門科目	選択	2年次	前期	1単位	実習
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR22ABF	①、②、③、④					

科目概要	臨床見学実習Ⅱでは、臨床実習指導者のもと、地域の臨床現場（通所リハビリテーションや訪問リハビリテーション）における作業療法学生としての常識的態度を身につけ、対象者との適切なコミュニケーションを図り、施設の概要、地域作業療法実践過程について体験を通して理解する。
学習目標	① 職業人としての常識的態度や責任ある行動をとる。 ② 対象者や家族、関連職種と望ましい人間関係を持つ。 ③ 意欲的に取り組む姿勢を持つ。 ④ 必要事項を記録・報告する。 ⑤ 施設の概要を理解する。 ⑥ 地域作業療法実践過程を理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	臨床実習 1	実習施設における実習（第 1 日）	上記学習目標①～⑥	臨床実習 指導者
2	臨床実習 2	実習施設における実習（第 2 日）	〃	臨床実習 指導者
3	臨床実習 3	実習施設における実習（第 3 日）	〃	臨床実習 指導者
4	臨床実習 4	実習施設における実習（第 4 日）	〃	臨床実習 指導者
5	臨床実習 5	実習施設における実習（第 5 日）	〃	臨床実習 指導者
評価方法		臨床見学実習Ⅱ評価表（80%）、実習報告会の内容（20%）		
課題に対するフィードバック		オフィスアワーの時間帯に質問を受け、回答する。		
教科図書		特に指定しない。		
参考図書		特に指定しない。		
学習の準備		1 臨床見学実習Ⅱに臨むにあたって、これまでの学習内容を理解しておくこと。 2 事後学習として、実習日誌の記録、報告会資料の作成と準備を行うこと。		
オフィスアワー		水曜日 16:20～16:50 その他担当教員から連絡する		
担当教員欄に※印を付した教員の実務経験		民間病院において、臨床実習担当の指導・監督の下、作業療法の実務を見学・体験させる。		